

2019年度 日臨技中部圏支部研修会

輸血細胞治療部門研修会

主催：(一社) 日本臨床検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：三重県臨床検査技師会

輸血細胞治療部門長 田中 由美

【テーマ】 井の中の蛙が、柳の枝に捕まって見えた世界

【日時】 2019年11月02日(土)～03日(日)

【場所】 三重大学医学部附属病院 ほか

【定員】 40人

【受講料】 会員 10,000円 非会員 15,000円 (2日間の昼食代計 2,000円別途必須)

【プログラム】 (案です。：時間帯は変更される場合があります。)

- ・患者の状況によって、各都道府県が医療法における医療計画によって医療体制を整えている3段階の救急業務、急性期・回復期・慢性期など対応施設の特性が異なっている。自身の施設の理解のみでなく、三重県内の複数の施設での見学・体験。
- ・患者側(受血者)だけでなく、ドナー側(供血者)からの視点での見学・体験。
- ・ルーチンで血液製剤のクロスマッチをしている施設の方から認定輸血検査技師を目指す方まで、幅広い技師が経験する検査検体を用いての製剤選択トラブルシューティングの実習(三臨技輸血検査研修との共催)。
- ・輸血細胞治療関連の講演会。

≪1日目≫2019年11月02日(土)

10:00～17:30(仮) 施設見学・体験実習(途中休憩・昼食時間あり)

≪2日目≫2019年11月03日(日)

9:00～17:00(仮) 施設見学・体験実習(途中休憩・昼食時間あり)